

# 学校だより

伊豆市立熊坂小学校

令和3年度 学校教育目標「気づき 考え やり抜く子」

10月号

重点目標「すすんでやります 心をこめて」

合い言葉「明るいあいさつ きれいな学校」

学校経営目標「すべての子が輝く楽しい学校づくり～子どもが主役の学校」

## 「AI化時代に求められる人材の資質」とは ～力仕事は機械、知的作業はAI、人は…～

先日、5年生が自分たちで植えた稲を刈り取る作業をしたことについては、新聞等でご存知のことと思います。広い田んぼの稲もコンバインで刈り取るとあっという間。でも自分たちが植えた稲を鎌で刈り取るには、狭い田んぼでもその何倍も時間と労力がかかることを、子どもたちも実感していました。でも、そんな体験の中から、米づくりのたいへんさ、生産者への感謝、日頃ご飯を食べられるありがたさに気づいた子どもがたくさんいました。

さて、スマートフォンなどの身近な機器にも搭載されているAI (Artificial Intelligence) 技術。このAIの進化の凄さは、産業革命<内燃機関、電力の発明>以来の衝撃をもたらしています。産業革命により、稲刈り時のコンバインのように、100年間でほとんどの力仕事が機械に置き換わりました。AI革命はそれ以上で、20年から30年ですべての知的作業がAIに置き換わり、想像がでないような変化が起きるとも言われています。現在の職業も半数以上が消滅したり、もしかしたら人間社会はAIに乗っ取られたりしてしまうかも知れないなんて話もあります。

そんなAI化時代に求められる**人材の資質**について、株式会社XEED代表の波頭 亮さん(経営コンサルタント)の話聞く機会がありましたので、その一部を紹介させていただきます。波頭さんは求められる資質について次の3つの資質を挙げています。

### ①知性 (知識・思考力)

→AIを有効に使うためには事象の意味と全体像の理解や、事象と事象との意味的関連性を把握する力が必要。そのための知性は必要不可欠である。AIの判断をそのまま受け入れて従うだけではAIの下僕になってしまう。



### ②能動性 (好奇心と行動力)

→未知なる事象に興味を感じる好奇心と働きかけて経験をつくる行動力は、AIに対して差別化できる人間の貴重な強みである。これがこれからの人材に求められるもっとも貴重な資質となる。



### ③巻き込む力・共感する力

→対人の核心は、人の感情に働きかけて、人の共感を呼び、人に行動を起こさせるという、人を巻き込む力である。AIの判断では動かせない人・組織を、「人」が動かせるかどうか鍵となる。

すべて学校生活、授業、行事などで、子どもたちに身につけてほしいと考えている力だと思いました。改めて学校教育の大切さを痛感するとともに、急激な変化を遂げつつある社会の中で、子どもたちの「生きる力」の育成に向け、様々な教育改革の必要性も感じております。豊かで幸せな生活や人生を実現するために、学校では「もてる力をフルに発揮し、何ができるか、何が楽しいかを見極める能力」を身につけ、社会で生き抜いていけるよう子どもたちを支援していきます。ご家庭でも、子どもの可能性を伸ばすように、褒め、認めるような声掛けをお願いいたします。

# コミュニティー・スクール推進委員の皆さんより ~たくさん褒めていただきました~

過日、第3回のコミュニティー・スクール(学校運営協議会)の推進委員会が開催されました。推進委員の皆さんには、登下校の見守り、交通安全指導、畑づくり指導、田植え・稲刈り指導等、子どもたちのために様々な活動をしていただいています。推進委員の皆様が、多くの熊坂小の子どもたちと関わる中で感じたこととして、委員の皆さんから次のようなお言葉をいただきました。

- 登校時も下校時もみんなきちんと白線内を歩いている。
  - 見守りをしていると自ら声をかける子どもが増えてきたので、うれしい。
  - 朝や帰りのあいさつの時、一度立ち止まってあいさつをするようになってきている。
  - 子どもたちがとても落ち着いていて、表情がよい。とてもよい印象を感じる。
  - あいさつだけでなく、子どもたちが積極的にいろいろなことを話しかけてきてくれるので会話が楽しい。
- など

この他にもありましたが、本当にありがたい言葉をいただきました。ご家庭での子どもたちへの声掛けや支援があってこそそのあらわれだと感じます。このよき熊坂小の子どもたちのあらわれを伝統としていけるように私たち教職員も子どもたちを育てていきたいです。



## <9月24日 狩野川台風に学ぶ会・献花>

狩野川台風の被害を受けたのは63年前の9月26日ですが、今年度は日曜日ということもあり、24日に「狩野川台風に学ぶ会と献花」を行いました。

この日は、午後からまず1～3年生は校内の友愛の像へ、4～6年生は狩野川公園の狩野川台風殉難者慰霊碑への献花を行い、その後は2学年ごとに学ぶ会となりました。1・2年生の講師をしてくださった三島満さんは5歳のとき、3・4年生の講師をしてくださった西島帯刀さんは小学校4年生のときにそれぞれ被災したとあって、今の自分と比べながら聴くことができました。

また、保護者の参加も数名ずつあり、「備えはしていてもどこかで『大丈夫』と思っているところがまだ自分の中にあることに気付かされた」等の感想を寄せてくださいました。

本校には、狩野川台風資料室もあり、地域の方にも開放しています。防災について、命について考える機会としてもご活用ください。

<伊豆日日新聞 9月25日掲載>

## <10月5日 5年生稲刈り>

5月に地域の方と一緒に植えた餅米が秋の実りの季節を迎え、この日は稲刈り。まだ日中は夏の暑さを感じる日ではありましたが、地域の方と一緒に笑顔で活動することができました。

今年子どもたちは、籾蒔きから体験をしているため、一粒の籾から稲が生長し、多くの米を実らせることを実感するとともに、田植え同様、人の手で作業することの大変さも分かったようでした。初めて稲刈りをした子どもも多く、慣れない手付きながら、丁寧に刈る姿があちこちに見られました。終わった後は、「刈るのが本当に大変だった」「お米を食べるときに感謝して食べたい」等の感想を話していました。ご協力、ありがとうございました。



## <11月の主な学校行事>

11月 4日(木)	委員会活動	11月20日(土)	くまっこ学習発表会
5日(金)	1・2年生芋掘り	22日(月)	代休日
6日(土)~7日(日)	修善寺地区作品展(生きブラ)	23日(火)	勤労感謝の日・市青少年健全育成大会
10日(水)	特別日課4時間11:50下校	24日(水)	持久走前内科検診(希望者)
		30日(火)	持久走記録会試走(2校時)